

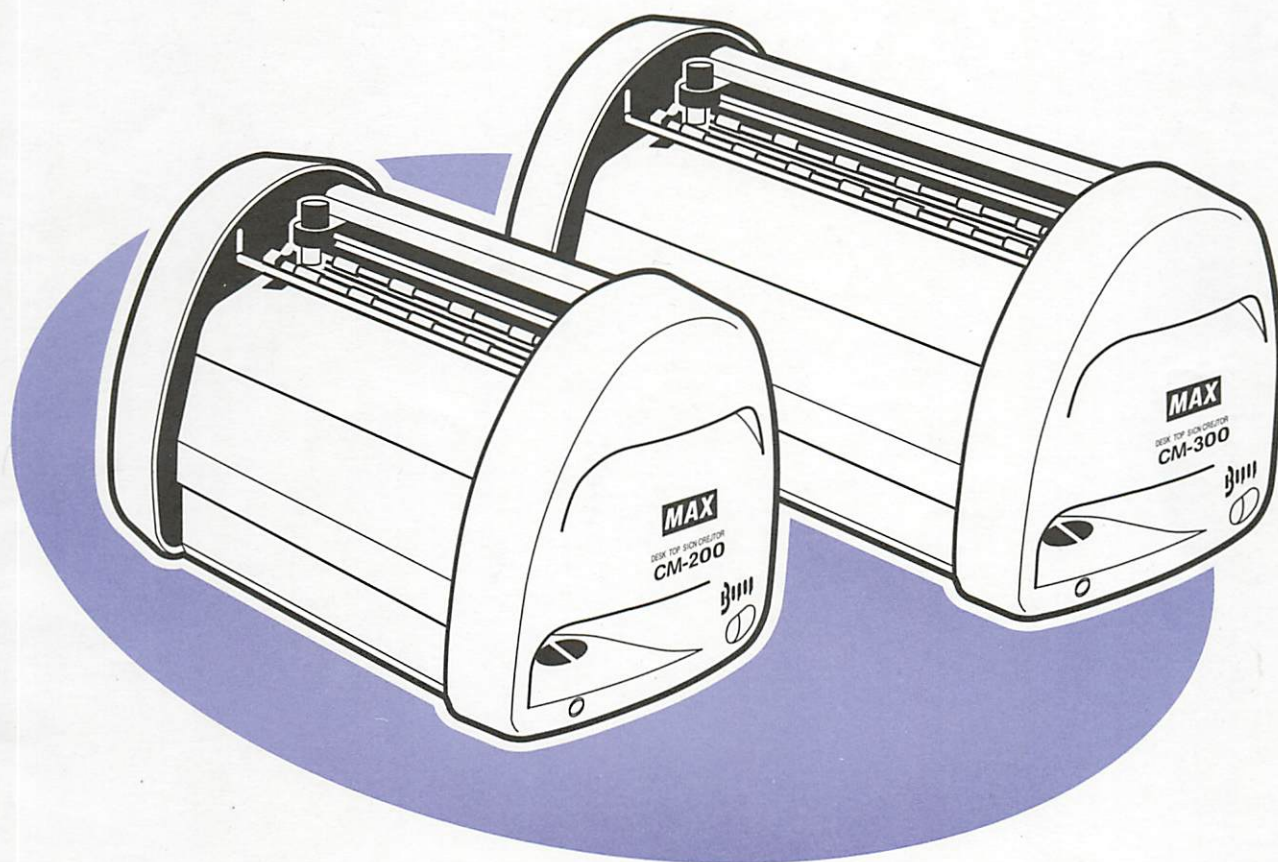
MAX[®]

DESK TOP SIGN CREATOR

CM-200, CM-300

取扱説明書

ベpop



- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書と保証書は必ず保管してください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁じられています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

必ずお読み下さい

はじめに

この度は、ピーポップCM-200/CM-300をご購入いただき、誠にありがとうございます。本機種は、切り文字で看板やウィンドウディスプレイなどの表示物を、どなたでも簡単に作れるカッティングマシンです。

ご自分で思いのままに創る表示物で、タイムリーで手軽な情報発信にお役立てください。

なお、未永くご愛用いただくため、この取扱説明書に従ってお取り扱いいただけますようお願い申し上げます。

ご使用上の注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に接近して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しくお取り扱い下さい。

■表示について

この取扱説明書および商品は、本機を安全に正しくお使いいただくためにいろいろな表示を使用しています。その表示と意味は次のようになっています。

	警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。
	注意	取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性が想定され、絶対に行ってはいけないことや物的損害のみの発生が想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。また、作成したデータが消失する可能性があり、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。

お願い

機械が故障し修理が必要になることが想定される操作や、現状復帰するためにリセットなどの操作が必要になるので絶対に行ってはいけないことが書いてあります。



操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書いてあります。



説明のページが異なる場合に参照するところが書いてあります。





■絵表示について

	「気をつけるべきこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は、具体的な注意内容です。
	「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は、具体的な禁止内容です。
	「しなければいけないこと」を意味しています。この記号の中の表示は具体的な指示内容です。






必ずお読み下さい

ご使用上の注意

⚠ 警告

	<ul style="list-style-type: none"> ・電源は直接コンセントからとりタコ足配線はしないでください。火災の原因になります。 ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。
 	<ul style="list-style-type: none"> ・故障のまま機械を使わないでください。煙が出ている、変な音やにおいがするなど、故障状態のまま使用すると火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜き、販売店に修理をご依頼ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・カッティングツール（替え刃）は、お子様の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師の指示を受けてください。

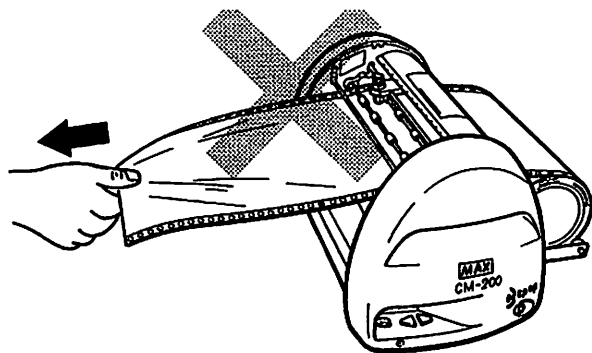
⚠ 注意

	<ul style="list-style-type: none"> ・本機は絶対に分解または改造しないでください。火災、感電、故障の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・本機の内部に、ペン、針金、などの異物を差し込まないでください。本機が故障したり、火災の原因になります。 ・表示された電源電圧（AC100V）以外の電圧で使用しないでください。本機が故障したり、火災の原因になります。 ・水、薬品などが機械にかからないようにしてください。 万一内部に水などが入った場合は、電源プラグをコンセントからすぐに抜いて販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると本機が故障したり、火災、感電の原因になります。 ・紙や布を本機の上にかぶせたり置いたりしないでください。火災や故障の原因になります。 ・本体付属のACアダプター以外のACアダプターで 사용하지 しないでください。本機が故障したり、火災の原因になります。 ・ACアダプターを抜くときは、電源コードを引っ張らずに必ず電源プラグを持って抜いてください。コードが破損して火災や感電の原因になります。 ・怪我をする恐れがありますので、動作中はカッティングヘッド部に顔を近づけないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のために必ずACアダプターを本機から抜いてください。また、アダプターをコンセントから抜いてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・カッティングツール（替え刃）の交換時、シートの装着脱時には、必ず電源をOFFにしてください。機械が不意に動作したとき、けがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・替え刃の刃先は非常に鋭利ですので充分ご注意ください。カッティングツール（替え刃）の先端部は、けがをする恐れがありますのでさわらぬようご注意ください。

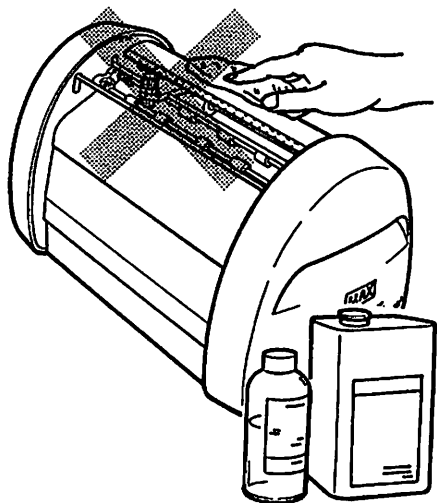
ご使用上のお願い

機械のトラブルを避け本機の故障を未然に防止するために、下記の事項を必ず守ってください。

1. 電源が入っているときに、シートをセットした状態で強く引っ張らないでください。

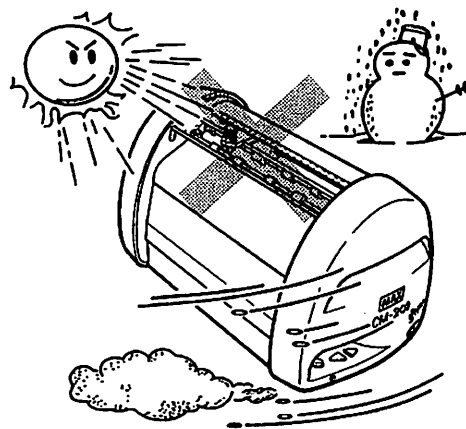


2. 本機の汚れを落とす際には乾いた柔らかい布でふいてください。有機溶媒（アルコール、ベンジン、シンナーなど）や濡れ雑巾などは使用しないでください。機械が変形したり、変色することがあります。

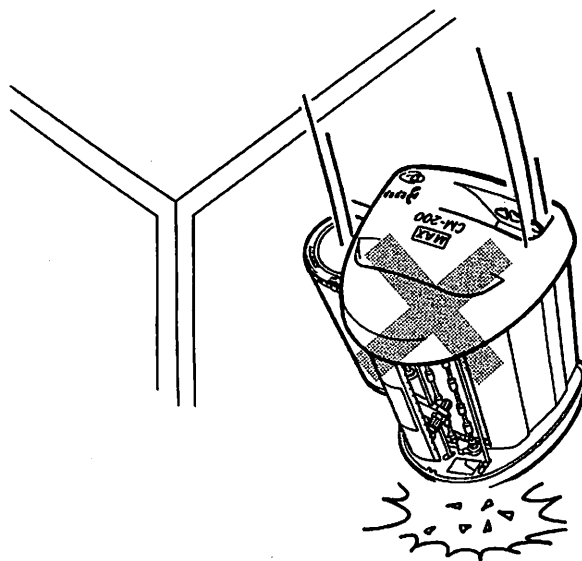


3. トラブルの原因になりますので、次のような場所では使用及び保管しないでください。
 1. 直射日光の当たる場所やヒーター等熱源に近い場所
 2. ほこりや湿度の多い場所
 3. 振動や衝撃の加わる場所

4. 温度が10℃以下、35℃以上になる場所で使用しないでください。
5. 温度が0℃以下、40℃以上になる場所で保管しないでください。



4. 落としたり、ぶついたりして、強いショックを与えないでください。



5. 消耗品（粘着シート、アプリケーションシート、替え刃）、は専用のものをお使いください。その他のものは使わないでください。

目次

必ずお読みください	I
はじめに	I
ご使用上の注意	I
ご使用上のお願い	Ⅲ
目次	V
第1章 お使いになる前に	1
1.1 同梱品をご確認ください	1
1.2 本体各部の名前とはたらき	2
第2章 シートやカッティングツールの取扱い	3
2.1 シートをセットする	3
2.2 カッティングツールをセット（交換）する	4
2.2.1 CM-200/CM-300にカッティングツールをセットする	4
2.2.2 ツールホルダを取り外す・セットする	5
2.2.3 CM-300の刃先の突出量の調整を行なう	6
2.3 カット圧を調整する	7
2.4 オフセット値を設定する	8
2.5 カットした文字の処理	9
2.5.1 カス取り	9
2.5.2 転写	9
2.5.3 文字の貼付け	10
第3章 コンピュータとの接続	12
3.1 インターフェースケーブルを用意する	12
3.2 インターフェースケーブルを接続する	12
第4章 まず使ってみましょう（基本操作）	13
4.1 電源を入れる	13
4.2 文字を入力する	13
4.3 カッティングマシンに出力する	14
第5章 こんなときは	15
5.1 エラー表示と対処方法	15
5.2 故障かなと思う前に	15
付録	
1. お客様登録をお願いします	付1
2. 商品仕様	付2
3. 保証書／保守サービス	付2

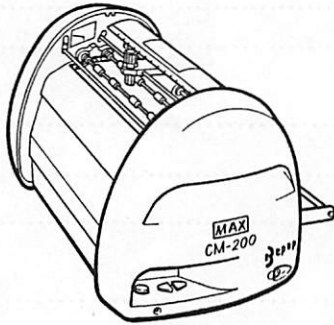
第1章 お使いになる前に

1.1 同梱品をご確認ください

箱を開けて、下記の商品がすべて揃っていることを確認してください。

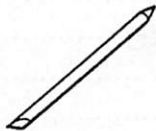
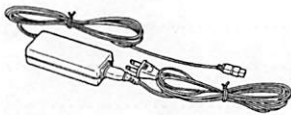
CM-200

① カuttingマシン 本体

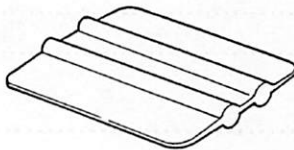


※屋内シート用ツールホルダがセットされています。

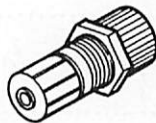
② ACアダプタ ③ カuttingツール (1本)



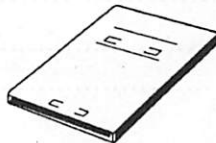
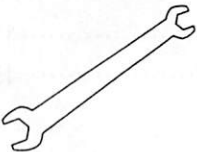
④ ピンセット ⑤ スキージ



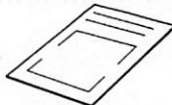
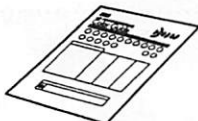
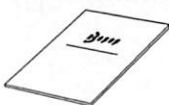
⑥ PCソフトウェア (CD-ROM) ⑦ 屋内シート用ツールホルダ



⑧ ツールホルダ交換用スパナ ⑨ 取扱説明書(本書)

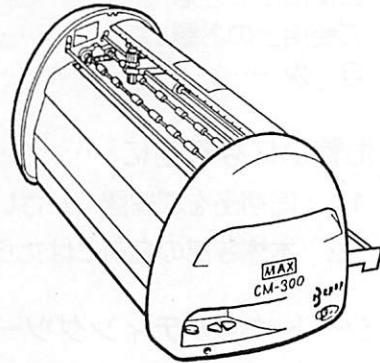


⑩ インストールマニュアル ⑪ 消耗品カタログ ⑫ お客様登録カード兼保証書



CM-300

① カuttingマシン 本体



※屋内外兼用ツールホルダがセットされています。

② ACコード ③ カuttingツール (1本)



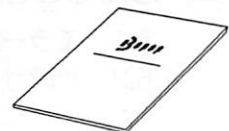
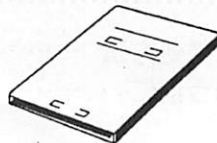
④ ピンセット ⑤ スキージ



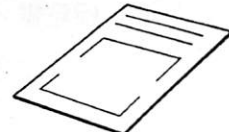
⑥ PCソフトウェア (CD-ROM) ⑦ ツールホルダ交換用スパナ



⑧ 取扱説明書(本書) ⑨ インストールマニュアル



⑩ 消耗品カタログ ⑪ お客様登録カード兼保証書

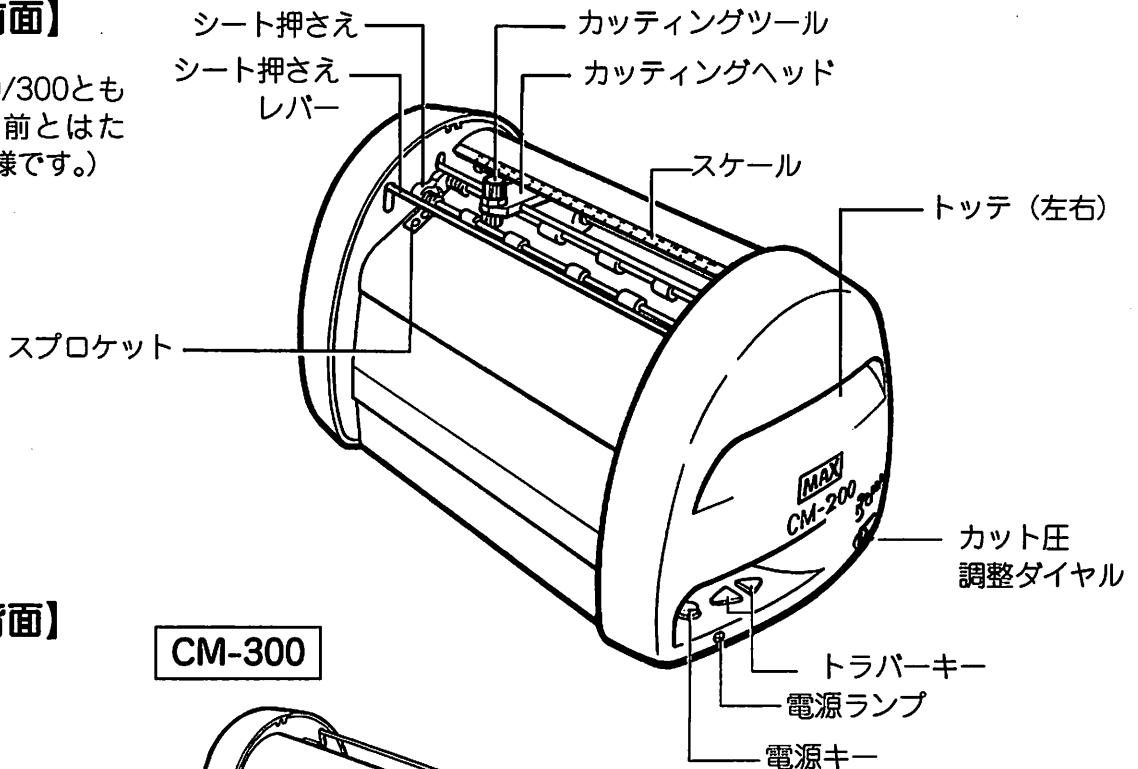


第1章 同梱品をご確認ください

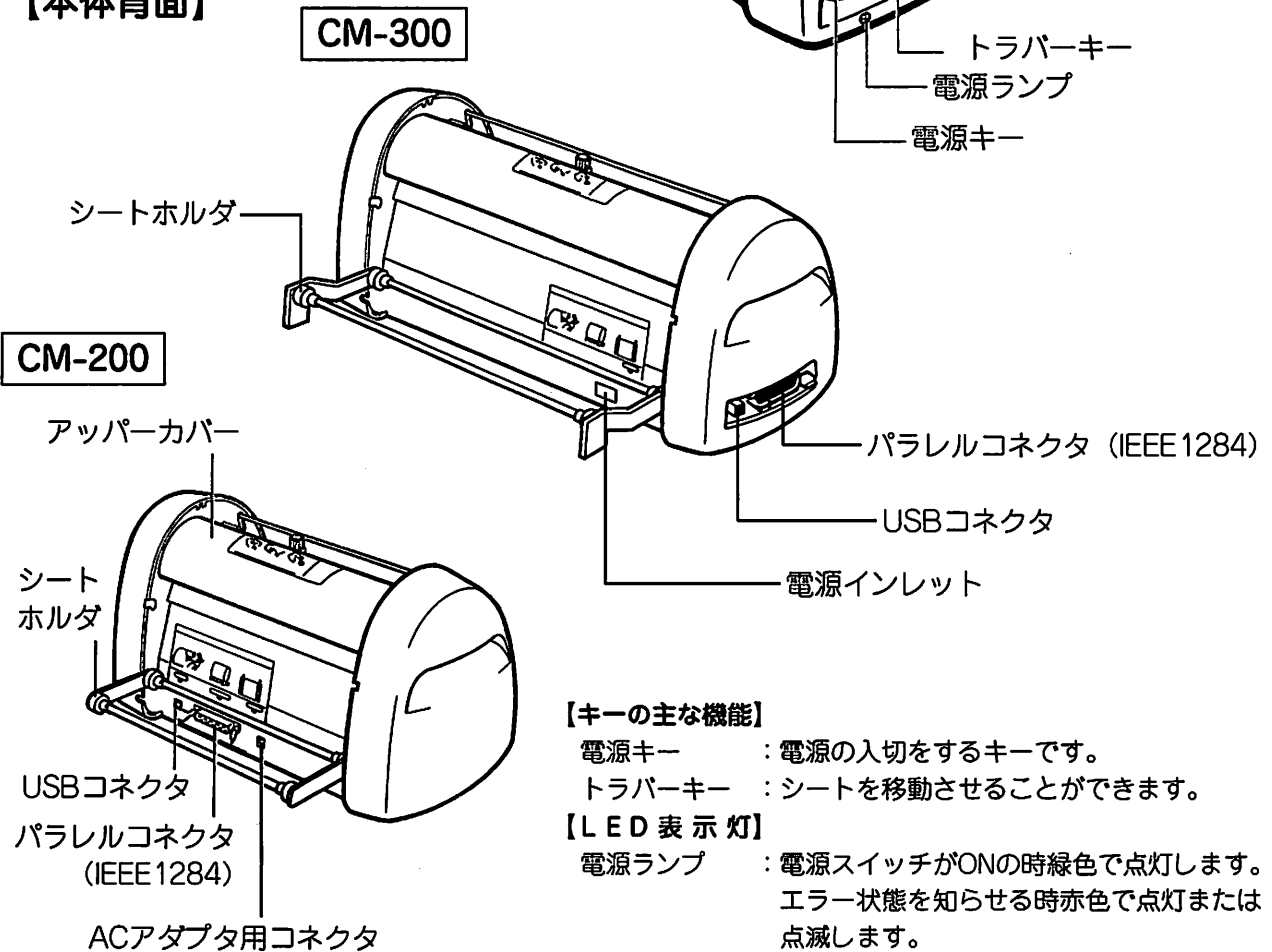
1.2 本体各部の名前とはたらき

【本体前面】

(CM-200/300とも各部の名前とはたらきは同様です。)



【本体背面】



☆エラー状態の詳細については、第5章 15ページを参照ください。

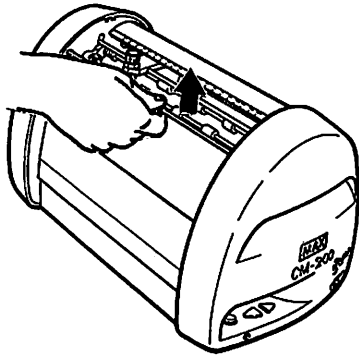
第2章 シートやカッティングツールの取り扱い

2.1 シートをセットする

CM-200/CM-300にビーポップシートをセットする

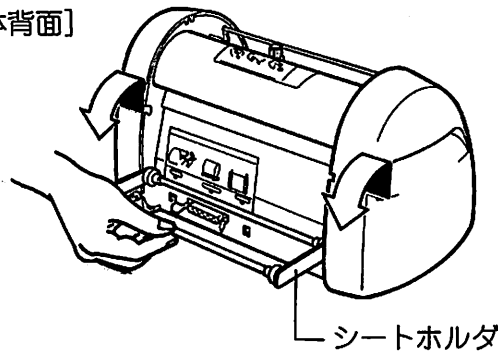
1. シート押さえレバーを引き上げます。

[本体前面]

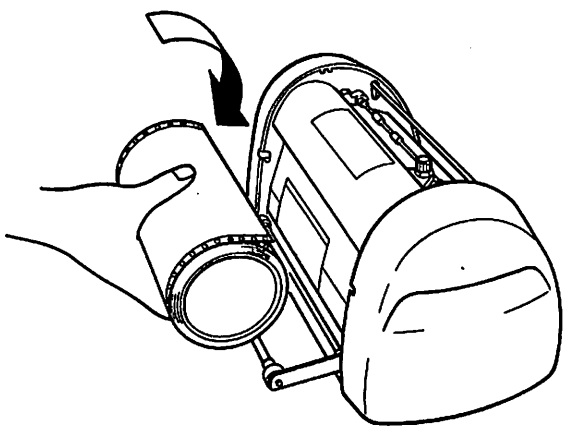


2. シートホルダを水平になるようにたおします。(軽く上に持上げて手前に引きたおす)

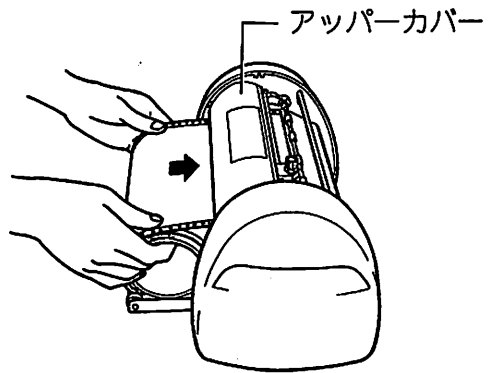
[本体背面]



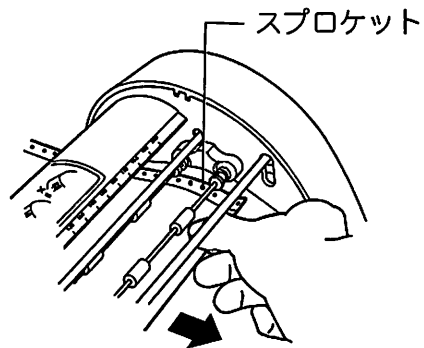
3. ビーポップシートをシートホルダにのせます。



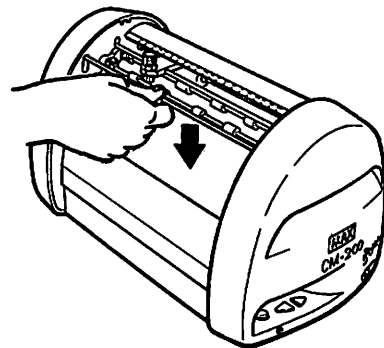
4. シートをアップパーカバーの下に通します。



5. シートを前方に引き出し、左右のスプロケットのピンとシートの穴を合わせます。

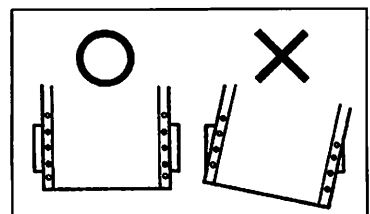


6. シート押さえレバーを下げてシートをおさえます。
※左右ともシート押さえが下がっていることを確認してください。



☆ピンは確実にビーポップシートの穴に入れてください。また、シートの穴が左右でずれて斜めに装着しないように注意してください。シートの穴にピンが入っていなかったり、ずれていたりするとシートが正しく送られません。

☆上図はCM-200の例です。CM-300は、シートホルダの形状や位置が若干異なりますが、操作手順は同様です。

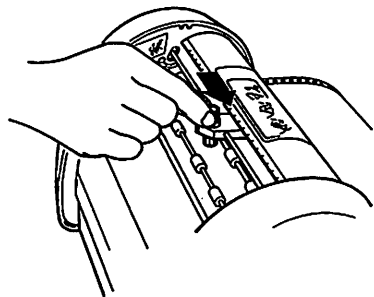


第2章 シートをセットする

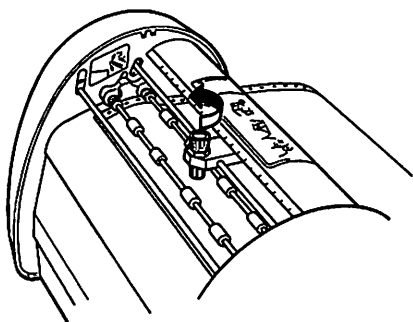
2.2 カッティングツールをセット(交換)する

2.2.1 CM-200/CM-300にカッティングツールをセットする

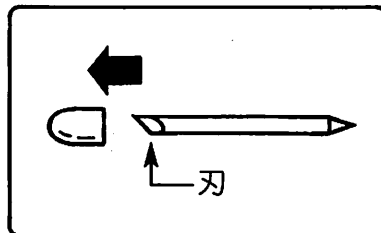
1. 電源OFF後、カッティングヘッドを中央に手で移動させます。



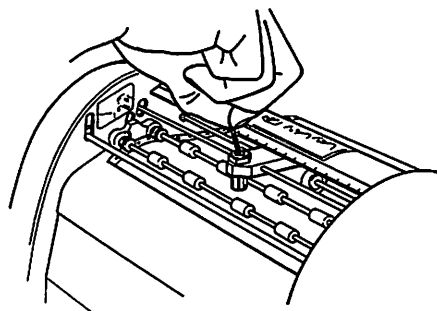
2. カッティングヘッドについているツールホルダのキャップ(上部)を反時計方向に回し取り外します。



3. 新しいカッティングツール(替え刃)を用意し、保護キャップをはずします。



4. 刃先(保護キャップがついていた側)を下にして、ホルダ中央に軽く差し込みます。
※交換のときは古いカッティングツールを先に抜き取ります。



5. ホルダキャップをしめます。キャップをしっかりしめると刃先が適切な出量になります。

お願い

☆カッティングツールを差し込むときは、押し込まないように注意してください。押し込んで装着すると刃先が出過ぎてしまい、シートを傷つけたりカッティング不良を引き起こしたりします。また、カッティングツールの寿命を早めます。

☆カッティングツールは慎重に交換してください。誤って本体内部に入ってしまった場合は、最寄りの当社営業所またはマックスサービス(株)窓口へご相談ください。

警告



カッティングツール(替え刃)は、お子様の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師の指示を受けてください。

注意



カッティングツール(替え刃)の装着脱時は、必ず電源をOFFにしてください。機械が不意に動作したときに、けがの原因になります。

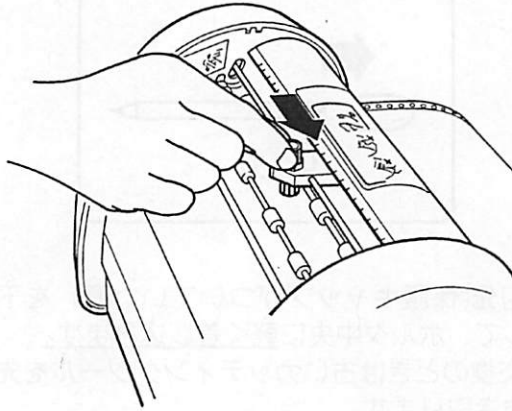


カッティングツール(替え刃)先端部は、けがをする恐れがありますので触らないでください。

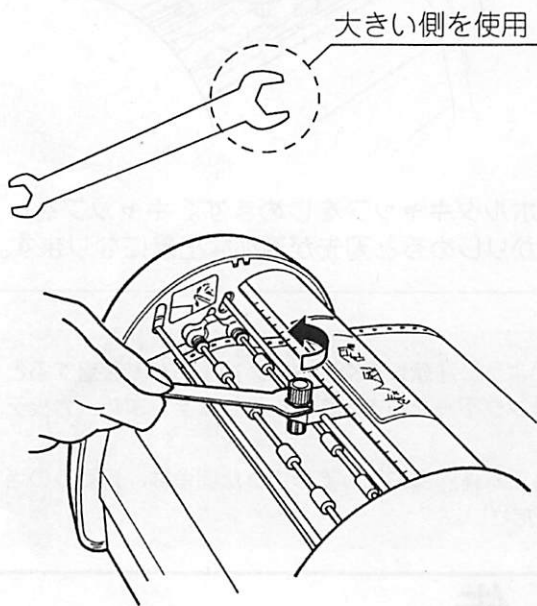
2.2.2 ツールホルダを取り外す・セットする

[取り外しかた]

1. 電源OFF後、カッティングヘッドを中央に手で移動させます。

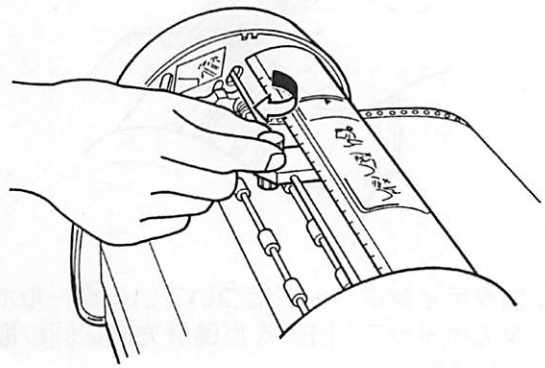


2. 付属のスパナを使用してツールホルダ(シロ)を反時計方向に回し取りはずします。(スパナは大きい側を使います。)



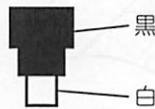
[セットのしかた]

1. ツールホルダをカッティングヘッドに手でしめ込みます。

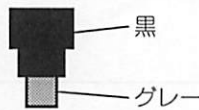


[ツールホルダの種類]

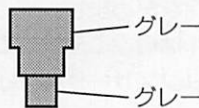
屋内用ツール (CM-200)



屋外用ツール (CM-200)



調整式ツール (CM-300)



お願い

☆ツールホルダをしめ込むときはスパナを使用しないでください。強くしめ込みすぎると破損する恐れがあります。

付属のスパナは本機専用ですので他の用途に使用しないでください。破損や変形の恐れがあります。他用途に使用した場合の不具合には責任を負いません。

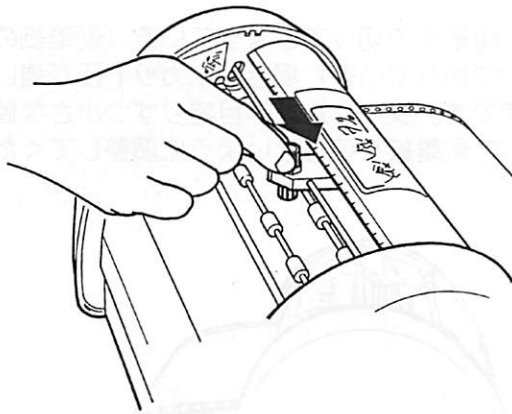
☆CM-200ではツールホルダ先端部(刃が出ている部分)は、絶対に回さないでください。正常にカットできなくなります。

☆CM-200では同梱のスパナの小さい方を使用する部分はありません。

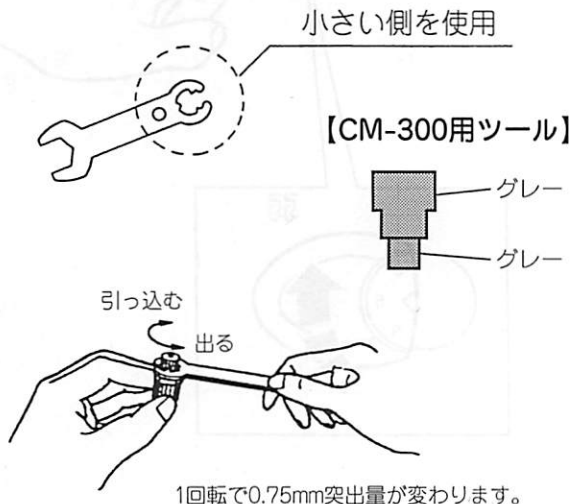
2.2.3 CM-300の刃先の突出量の調整を行なう

CM-300付属のツールホルダは刃先突出量調整式です。(CM-200は調整不要タイプです)
 屋外用シートを使い、切れすぎる場合は、「カット圧を調整する」(7ページ)を参照の上、カット圧を1目盛り程度小さくしてご使用ください。
 カット圧を調整してもシートが適切に切れない場合には、以下の手順に沿って刃先の突出量を調整してください。

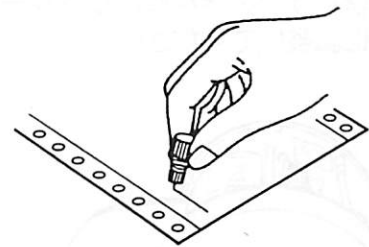
1. 「ツールホルダを取り外す・セットする」(5ページ)に従って、ツールホルダを取り外します。



2. ツールホルダの白い部分を上に向けて、スパナを使用して刃先突出量を調整します。時計回りに回転させると突出量が増え、反時計回りでは減少します。刃先の突出量は工場出荷時、屋内用シートに合わせてあります。(約0.15mm)



3. 適切な刃先突出量はツールホルダを持って、お使いになるシートに垂直に刃をあててシートを軽く切って確認します。この時、剥離紙にかかるくスジが付く程度が適切です。
 (適切な突出量が得られるまで調整を繰り返します。)

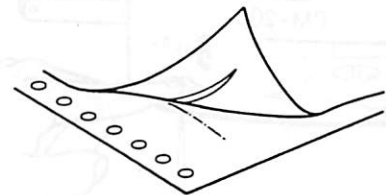


〈適切な突出量〉

屋内用シート：0.15mm

屋外用シート：0.15mm

屋内用蛍光シート：0.3mm



4. 「ツールホルダを取り外す・セットする」(5ページ)に従って、ツールホルダを本体にセットします。(セット時はスパナは使わないでください。)

⚠ 注意



刃先突出量の調整は、カッタ刃先端が露出した状態で行ないます。手や顔をケガしないよう十分注意して作業してください。

2.3 カット圧を調整する

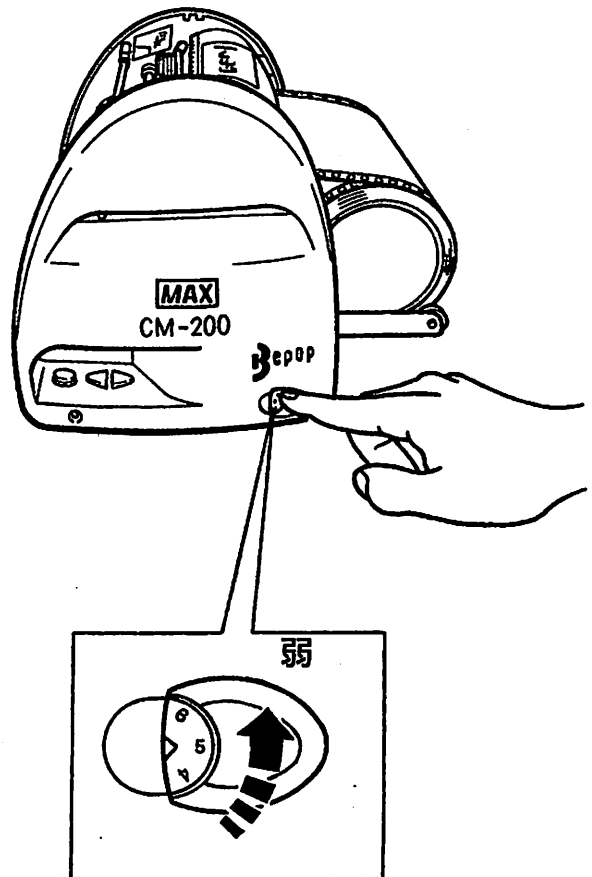
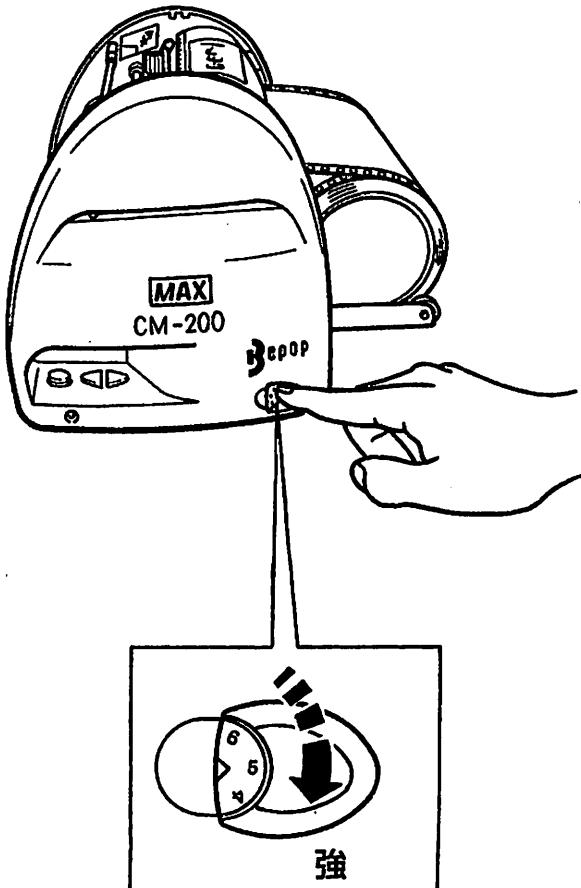
刃先の圧力（カット圧）を変えることで、切り込みの深さを調整します。工場出荷時は常温（15℃～25℃）で通常シートを使用したときに適正な位置にダイヤルを調整してあります。シートの種類、気温等により切れすぎたり、切れなかったりしますのでご使用前に試し切りされることをお勧めします。

CM-200で屋外用シートをカットする場合は必ず屋外用シート用ツールホルダ(グレー)を使用してください。通常シート用ツールホルダ(シロ)ではカット圧が調整できず、適正にカットできません。(切れすぎてしまいます。)

剥離紙に少し跡がつく程度が適正なカット圧です。

1. シートが切れておらず、うまくはがれない場合は、カット圧が弱い状態です。ダイヤルを半目盛りずつ大きな値にしてシートを切れるように調整してください。

2. 剥離紙まで切ってしまう（剥離紙の裏まで切れている）場合は、カット圧が強い状態です。ダイヤルを半目盛りずつ小さな値にして剥離紙を切らないように調整してください。



☆蛍光シートをカットする場合は、カット圧を通常シートより1目盛り程度大きくしてください。

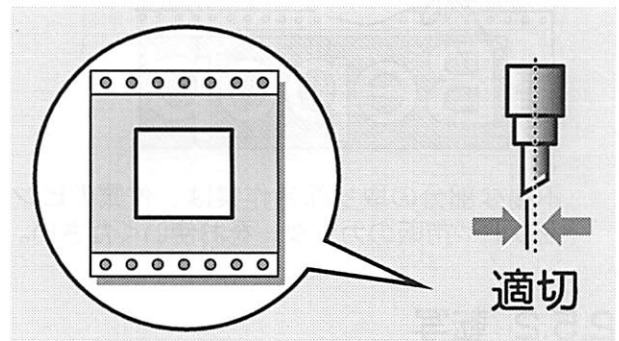
☆カット圧が強いまま使用し続けるとカッティングツールの寿命を早めます。

2.4 オフセット値を設定する

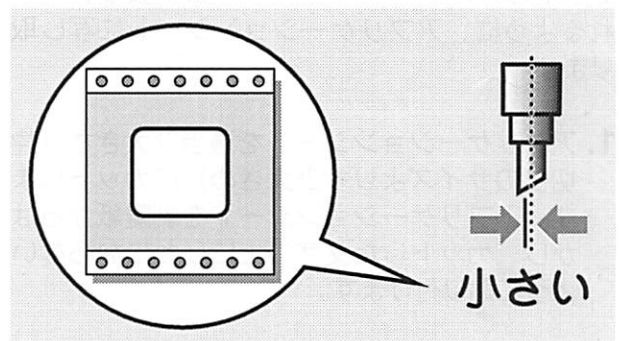
カドがキレイにカットできない場合、オフセット値を変更します。
オフセット値は、0.150~0.600mmの範囲で0.025mmずつの設定が可能です。

1. Bepop PC入力画面で、「ファイル」 - 「印刷」 を選びます。
2. 印刷ダイアログ画面で、[プロパティ] ボタンをクリックします。
3. 「オプション」 タブをクリックします。
4. [オフセット値] ボタンをクリックします。
5. 設定値を変更し、[OK] ボタンをクリックします。

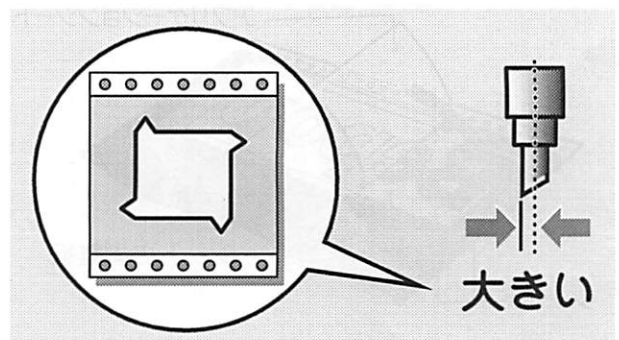
■適切なオフセット値を設定すると、右図のようにカッティングされます。



■オフセット値を小さくすると右図のようにカッティング文字の角の部分が丸みを帯びるようになります。



■オフセット値を大きくするとカッティング文字の角の部分に飛び出しが出るようになります。



☆設定したオフセット値を次回以降の出力にも活かしたい場合は、「コントロールパネル」 - 「プリンタ」 - (CM-300またはCM-200のプロパティ) を開いて設定してください。

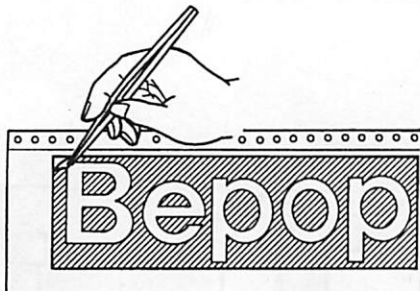
2.5 カットした文字の処理

2.5.1 カス取り

文字のカットが終了したら、転写できるようにするために次のような手順で作業を行います。

1. 文字をカットしたら、文字に必要な部分の取り除き作業を行います。この作業は、シートを送り出し、カットしてから行ってください。

斜線部分を取り除きます。

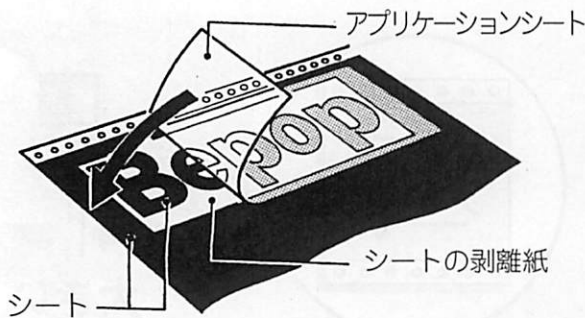


不要部分の取り除き作業は、付属のピンセットや市販のカッターをお使いください。

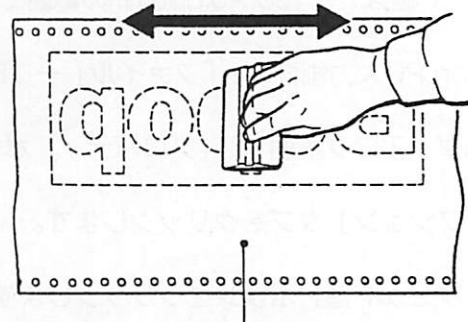
2.5.2 転写

カットした内容のレイアウトのまま張り付けられるように、アプリケーションシートに写し取ります。

1. アプリケーションシートを適当な大きさ（枠切りのサイズより多少大きめ）にカットします。アプリケーションシートを剥離紙からはがし、カットした文字の上にしわにならないように貼り付けます。

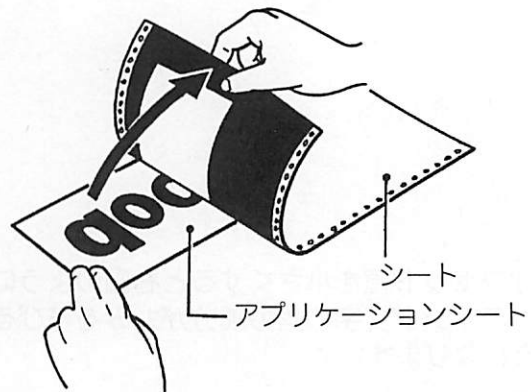


2. アプリケーションシートの上から擦って文字を転写します。転写しづらいときは、裏に返してシートの剥離紙側から擦ってください。

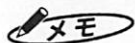
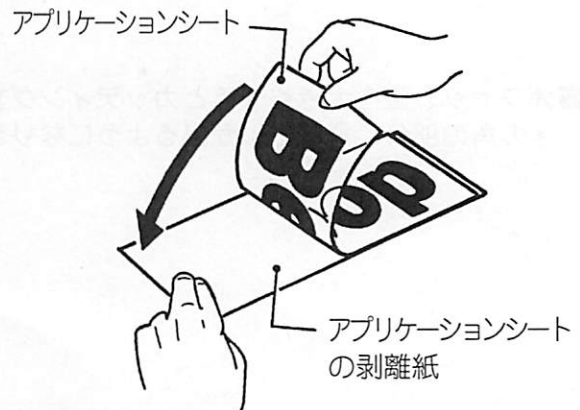


シートの剥離紙（裏側）

3. アプリケーションシートを下にしてシートの剥離紙を丸めながらはがし、文字をアプリケーションシートへ転写します。



4. そのまま静かに、先ほどのアプリケーションシートの剥離紙の上に乗せ、貼り合わせます。



☆文字の中の部分から取り除くと作業が行いやすいです。

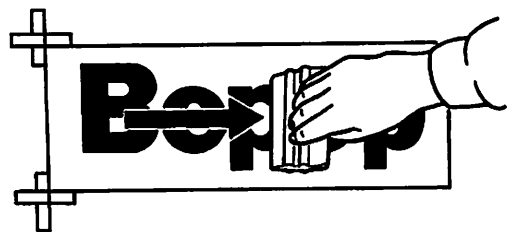
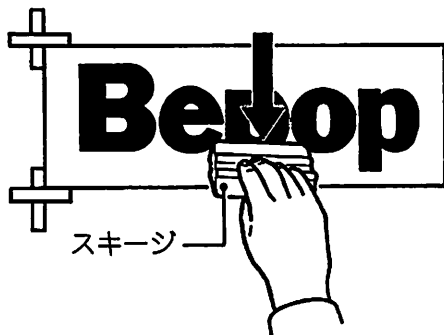
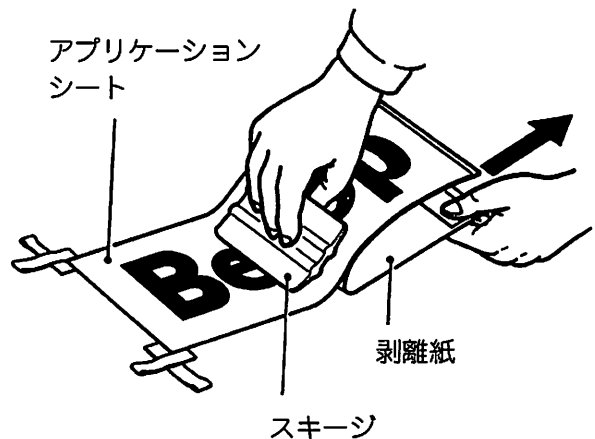
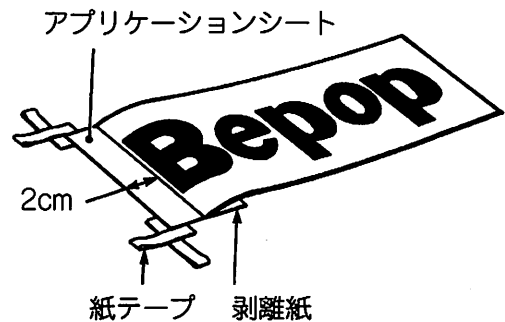
☆アプリケーションシートの剥離紙は再度使いますので、捨てないでください。

2.5.3 文字の貼付け

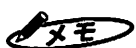
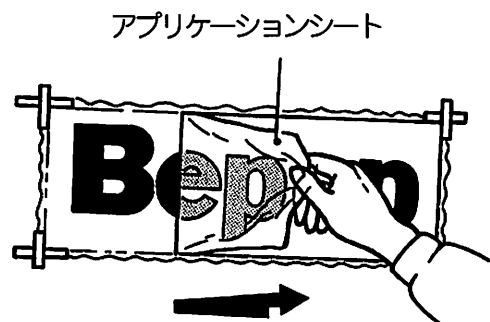
貼り付けるときの注意点は、位置合わせ、気泡の混入、シートの伸び防止（一度伸びると元に戻らない）の3点です。貼り付け方は文字の大小、面積・長さによって、ドライ方式とウェット方式を使い分けることをおすすめします。

〔ドライ方式（長さ50cm以下のとき）〕

1. 剥離紙を付けたまま、貼り付ける場所に位置合わせし、紙テープで印をつけます。
2. 一端2cmだけ剥離紙をはがし、裏に折り曲げます。
3. はがした2cmのアPLICATIONシートを紙テープの印に合わせて貼り付けます。
4. はがした2cmの剥離紙をゆっくり引っ張りながら順次はがし、その部分を圧着していきます。
5. スキージは上から下へ、左から右へというように一定方向に走らせます。



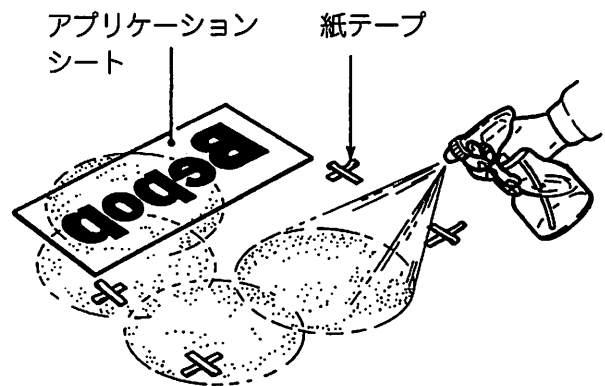
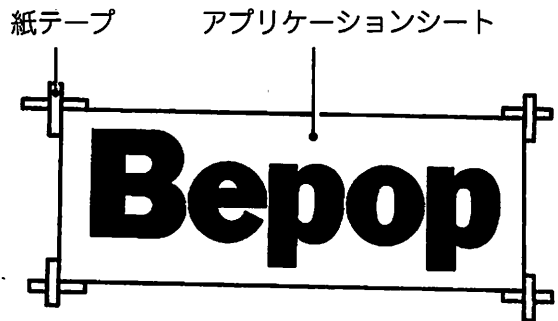
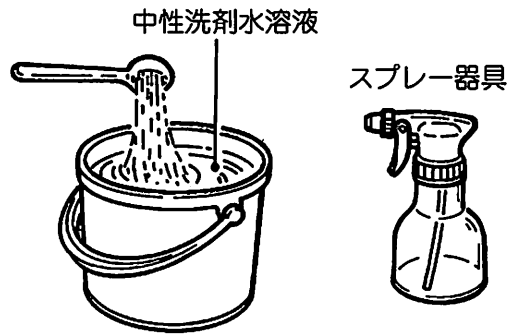
6. アプリケーションシートを180度の角度でゆっくりと注意深くはがしてください。



☆ 貼り付けたシートに気泡ができた場合には、針で気泡を潰し中の空気を押し出して圧着してください。

[ウェット方式 (長さ50cm以上のとき)]

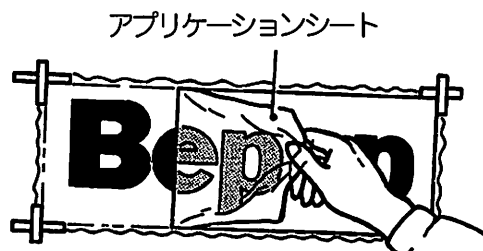
1. 家庭用中性洗剤を4リットルの水にスプーン1~2杯を入れ、よくかき混ぜて中性洗剤水溶液をつくります。
2. 作った中性洗剤水溶液をスプレー器具に入れてください。
3. 剥離紙をつけたまま、貼り付ける場所に位置合わせをして紙テープで印をつけます。
4. 被着面と、アプリケーションシートの剥離紙をはがした接着面に、中性洗剤水溶液をスプレーでまんべんなく吹き付けます。



5. アプリケーションシートを紙テープに合わせ、位置を確認します。
6. スキージを中心から端に向かってこすり、中性洗剤水溶液を押し出し、圧着してください。



7. アプリケーションシートを180度の角度で、ゆっくりと注意深くはがしてください。



第3章 コンピュータとの接続

本機はUSBコネクタを装備したコンピュータ及びパラレルコネクタ(IEEE 1284)を装備したコンピュータに接続できます。

3.1 インターフェースケーブルを用意する

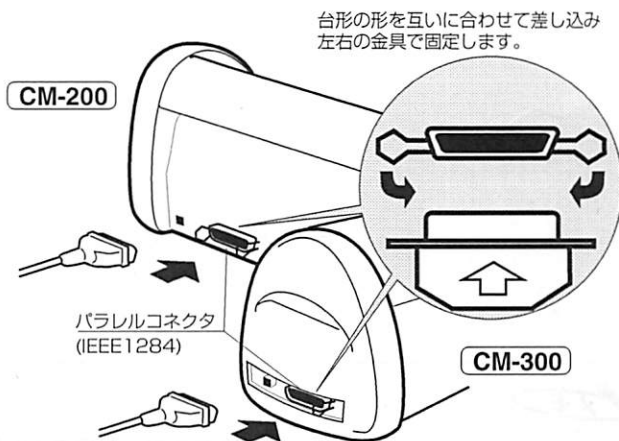
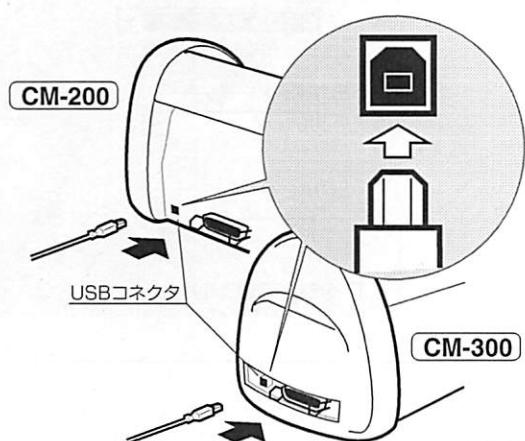
パラレル(IEEE 1284)準拠インターフェースケーブル
※許容ケーブル長 2m以内

USBケーブル
※許容ケーブル長 2m以内



3.2 インターフェースケーブルを接続する

1. コンピュータ側にBepopPC (入力ソフト) 及びプリンタドライバが、すでにインストールされていることを確認してください。
インストールされていない場合は、別冊の『インストールマニュアル』に従ってインストールを行なってください。
2. カuttingマシンの側面側にあるコネクタと各インターフェースケーブルで接続します。
※パラレルコネクタ(IEEE 1284) 接続の場合はコンピュータの電源をOFFにして接続してください。



3. もう一方のインターフェースケーブルをコンピュータ側のコネクタとで接続します。
※コンピュータへのインターフェースケーブル接続については、コンピュータの取扱説明書をお読みください。

お願い

☆ Cuttingマシンにパラレル(IEEE 1284)及びUSB両方のケーブルを同時に接続してのご使用は避けてください。本体の故障の原因となるおそれがあります。

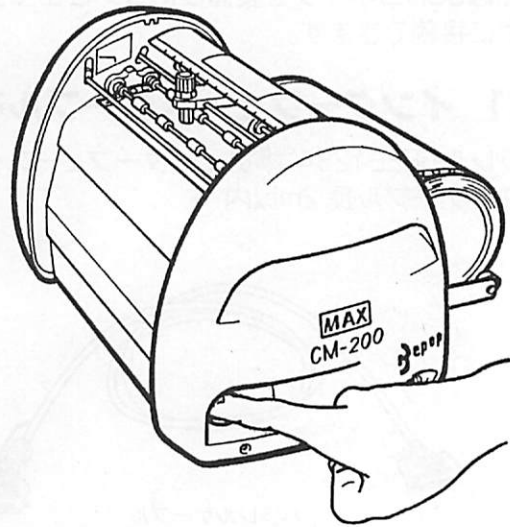
メモ

- ☆ 本機及びソフトに関する最新情報が、添付CD-ROMのREADMEファイルに記述されています。必ずご一読ください。
- ☆ USB接続で、USBハブを使用すると正常に動作しない場合があります。その場合にはUSBケーブルを直接コンピュータ本体のUSBコネクタに接続しておためしください。

第4章 まず使ってみましょう (基本操作)

4.1 電源を入れる

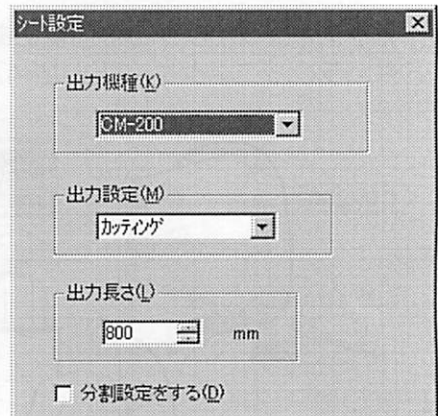
1. 電源コードをコンセントに差し込みます。
2. 本体の電源キーを押します。電源をONにすると、緑色の電源ランプが点灯します。



4.2 文字を入力する

ここでは、パソコン用アプリケーションソフトBepopPCの基本的な操作の流れを説明しています。

1. BepopPCを起動します。
2. はじめに「シート設定」画面が表示されるので、シート長さを設定します。



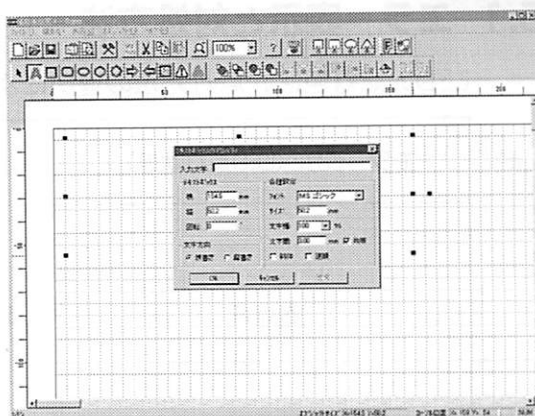
メモ

- ☆インストールしたドライバの機種の種類のみが選択できます。
- ☆本機では設定したシート長さの範囲を出力します。従って、はみ出している部分はカッティングされません。逆に何も入力されていない部分がシート後ろ方向に多くあるとシートが不要に送られます。
- ☆入力途中でもシート設定は変更できます。
変更する場合は、「メニューバー」 - 「シート設定」を選んでください。
- ☆本機で使用できるアプリケーションソフトは「BepopPC」のみです。
他のアプリケーションソフトでの動作は保証しておりません。ご了承ください。

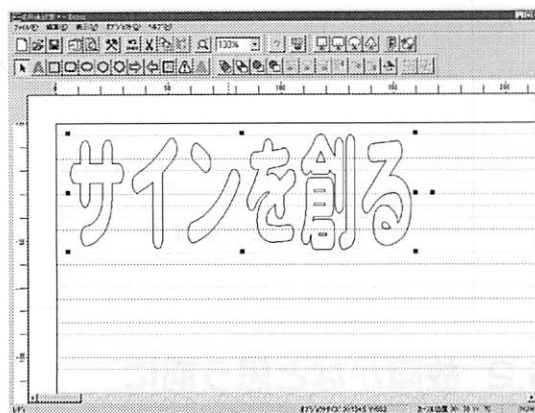
お願い

- ☆電源コードの抜き差しは、必ず電源OFFの状態で行なって下さい。電源ONの状態での抜き差しをされると、故障の原因となります。
- ☆「BepopPC」の詳しい使い方は、ヘルプ機能でご覧下さい。ヘルプは、BepopPCを起動後、手順3画面上の「?」をクリックしてください。

3. **A** をクリックしてテキストボックスを選択してから、文字を描きたい範囲をドラッグします。
テキストボックスのダイアログが開きます。

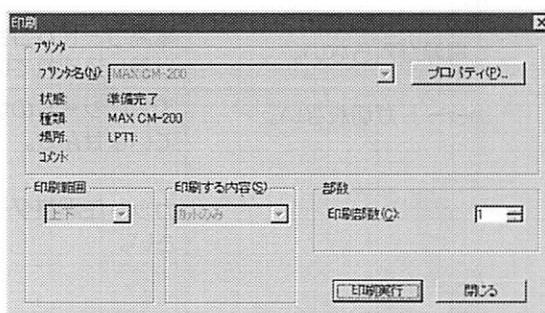


4. 文字を入力し、[OK] ボタンをクリックします。



4.3 カuttingマシンに出力する

1. **A** をクリックします。
2. 本機にシートをセットします。
3. [印刷実行] ボタンをクリックすれば、シートが無検知動作後カuttingを開始します。



☆使用できる書体はTrue Type Fontです。

☆専用フォント (MAX太丸ゴシック体/太角ゴシック体) には、外字として省略文字などが入っています。

お使いの日本語入力変換ソフトから入力いただけます。(テキストボックスの中は正常に表示されません。)

☆シートのセット時には、トラバキーでシートの送り/戻しができます。

☆シート送り方向の位置のみカット位置でカット開始位置を設定することができます。(シート幅方向の位置は本体の目盛にあわせて、パソコン上でレイアウトしてください。)

☆プロパティをクリックすると、ドライバソフトで設定できる項目が表示されます。詳しくは、ドライバのヘルプ機能を参照ください。

☆出力を途中で止めたい場合は、電源キーを押した後、パソコン側のプリンタモニタを開き、印刷ジョブを削除してください。その後、電源キーを押し、出力しなおしてください。



☆シートのセットのしかたは3ページを参照ください。

第5章 こんなときは

5.1 エラー表示と対処方法

LEDの点灯色は、点灯方法の違いにより機械のエラー状態が分かります。

エラー表示 (LED点灯状態)	機械の状態	対応のしかた
赤点滅	データ受信エラー	①電源を切り、パソコン上のプリントジョブをキャンセル後、再度電源を入れなおしてください。 ②ケーブルを交換してください。 ③①②でも症状が変わらない場合は、電源を切り、販売店へ修理を依頼してください。
赤点灯	シート無しエラー	①電源を切り、パソコン上のプリントジョブをキャンセル後、再度電源を入れなおしてください。 ②シートをセットしてください。 ③再度、印刷実行して下さい。
緑、赤の交互点滅	システムエラー	電源を切り、パソコン上のプリントジョブをキャンセル後、再度電源を入れなおしてください。症状が変わらない場合は、電源を切り、販売店へ修理を依頼してください。

5.2 故障かなと思う前に

現象	確認してください	対応のしかた	参照ページ
電源が入らない。	電源コードがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	電源コードをコンセントにしっかり差し込んでください。	13
シートが切れない。	刃先にシートの切りカスが付着していませんか。	電源を切り、電源コードを抜いてから、刃先に付着したシートの切りカスを取り除いてください。	4
	カット圧調整ダイヤルを確認ください。	刃先の圧力を調整するカット圧調整ダイヤルを1つずつ大きな値にしてカットし、適切なカットができるよう調整してください。	7
	刃先の摩耗が考えられます。刃（カッピングツール）の寿命は、カット距離で約3,000mです。	電源を切り、電源コンセントを抜き、刃（カッピングツール）の交換を行ってください。	4
刃（カッピングツール）交換直後から、シートにキズをつけるようになった。	刃（カッピングツール）の交換時に、刃先を押し込みませんでしたか。	刃（カッピングツール）の装着は、軽く差し込むだけで十分です。電源を切り、電源コンセントを抜いて、再度セットし直してください。	4
カットした文字の角の部分が丸みを帯びる。	刃先が摩耗していませんか。または、欠けていませんか。	電源を切り、電源コンセントを抜いて、新しい刃（カッピングツール）に交換してください。	4
パソコンと接続してもカットできない。	お使いのパソコンのOSは、対応OSに入っていますか。	当社ホームページなどで対応OSを確認して下さい。	付1
	本機の電源はONになっていますか。	本機の電源をONにして下さい。なお、本機の動作には同梱の専用ACアダプタ（CM-200）または電源コード（CM-300）が必要です。	13

付録

1. お客様登録をお願いします

お客様登録について

お客様登録をしていただくと、Bepopをより使い易いツールとする為に当社が運営する会員制WEBサイト(Bepop-net.com)をお使いいただけます。是非、一度アクセスいただき、あなたのサインや看板の作成にお役立て下さい。

なお、主なコンテンツは次の通りです。より使い易いサイトにしていく予定ですので、是非お立ち寄りください。

URL : <http://www.bepop-net.com>

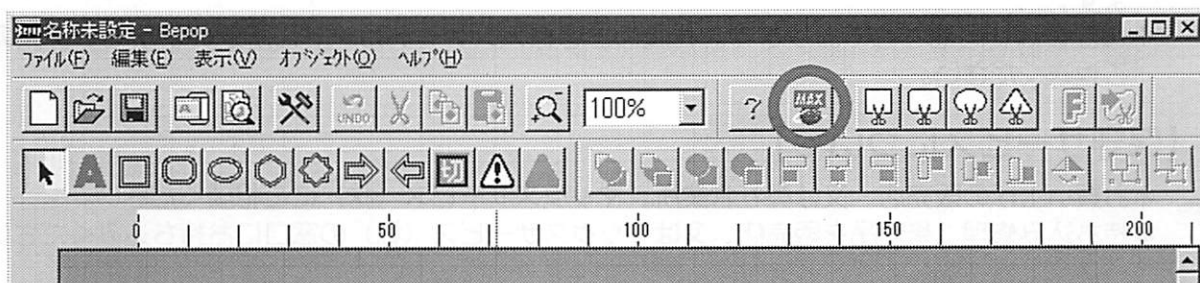
- 1) よくある質問と回答 (FAQ)
よくあるお問い合わせやトラブルの対処方法をご紹介します。こんなときはどうするのだろう、という時にアクセスしてみてください。
- 2) 新しいシンボルデータを入手する
標準で添付されているシンボル（絵文字）以外にも、リクエスト等にお応えしてBepopで使える専用シンボルデータを無償ダウンロードできます。
- 3) メールで問い合わせる
ご質問やご要望を受け付けているコーナーを設けています。

添付のCD-ROMを使う。(インターネットが使える必要があります)

- ①添付のCD-ROMをパソコンにセットします。
- ②セットアップメニューからお客様登録を選びます。
- ③画面に従って、お客様登録をお願いします。

BepopPCの入力画面から行う (インターネットが使える必要があります)

- ① BepopPC入力画面のをクリックしてください。あなたのパソコンにインストールされているブラウザソフトが起動し、bepop-net.comサイトにアクセスします。



- ②画面に従って、ユーザー登録を行なってください。
なお、お客様登録には機械のシリアルナンバーが必要です。シリアルナンバーは、機械に同梱されているお客様登録カードに記載されています。

添付のはがきを送る (インターネットを使わない場合)

お客様登録カードに必要な事項を記入してお送りください。

2. 商品仕様

商 品 名	CM-200	CM-300
カッティング速度	最大120mm/sec.	最大500mm/sec.
最大出力範囲	200×3000mm	275×3000mm
分解能	0.025mm/step	
インターフェース	USB：USBver.1.1、許容ケーブル長さ2m パラレル：IEEE1284準拠 許容ケーブル長さ2m 動作確認は次のケーブルで行なっています。 ・マックスUSBケーブル1m（品番：IL99381） ・マックスUSBケーブル1.8m（品番：ER90800） ・マックスパラレルケーブル2m（品番：品番IL99380） ・EPSON社製プリンタケーブル2m（品番：PRCB4N）	
使用環境	温度：10～35℃ 湿度：35～80%（ただし結露しないこと）	
電源	AC100V 10% 50/60Hz	
消費電力	最大20W 待機時7W	最大35W 待機時13W
外形寸法	W380×D200×H220mm	W465×D220×H225mm
質量（本体のみ）	4kg	5.5kg

3. 保証書／保守サービス

【保証書について】

- *保証期間中万一故障した場合、保証記載内容に基づき無料修理いたします。くわしくは保証書をご覧ください。
- *保証期間後の修理はお買い求めの販売店、弊社営業所、又はマックスサービス（株）窓口にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご依頼に応じ有償修理いたします。
- *保証書は、同梱されております。付属のお客様アンケートカードに所定の事項をご記入の上、ご返送ください。

【保守サービスについて】

- *お買い上げの販売店、又は弊社営業所、マックスサービス（株）にご相談ください。
- *持ち込み修理：修理品を販売店、又はマックスサービス（株）の窓口にお持ち込みください。

※Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。
 ※True Typeは、Apple Computer, inc.の米国及びその他の国における登録商標です。